PARIS PARIS ガイド

ご購入後ご使用いただく前に、本体内部に装着されている脱臭フィルターのシールをはがしてください。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

パリパリキューブの上手な使い方

パリパリキューブは魔法の箱ではありません。
上手にご使用くださる使用者様の存在が不可欠です。

～運転モード選択の目安～

パリパリキューブには全部で７つの運転時間モードが設定されています。
生ごみの量や種類、お好みの乾燥状態に合わせて選択してください。下記運転時間より長時間乾燥させたい場合は、パリパリＰＰモード（１８時間）を選択してください。

ごみの種類 ＼ ごみの量	バスケット５割以下（約500ｇ程度）	バスケット5～8割（約750ｇ程度）	バスケット1杯ほど（最大1kｇ程度）
野菜・米など	標準Ｓモード（６時間）	標準Mモード（９時間）	標準Ｌモード（１２時間）
果物・魚・肉	パリパリＳモード（１０時間）	パリパリMモード（１３時間）	パリパリＬモード（１６時間）

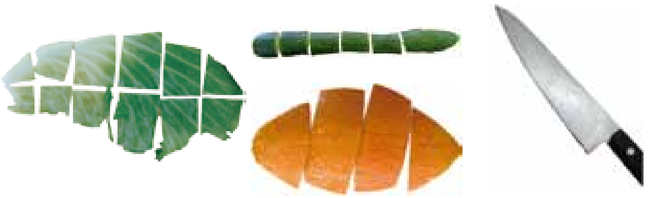
※生ごみの内容、状態によって乾燥効率は変わります。
乾燥が物足りないと感じたら、一段階上のモードを選択するようにしてください。

PARIS！PARIS！アイディア

パリパリマイスター

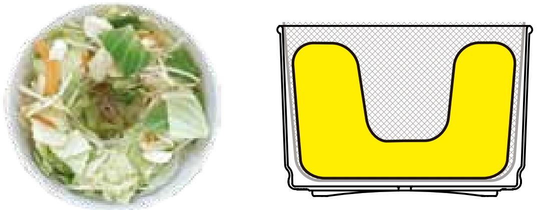
乾燥効率を上げれば、同じ処理時間でも、さらにパリパリに乾燥させることができます。
また、より短い時間のモード設定で処理することも可能になります。

～形が大きい物～



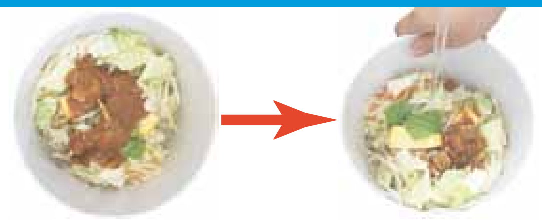
大きいものは３センチ前後の大きさに切っておきます。切れ目を入れておくとより効果的です。

～中心をへこませる～



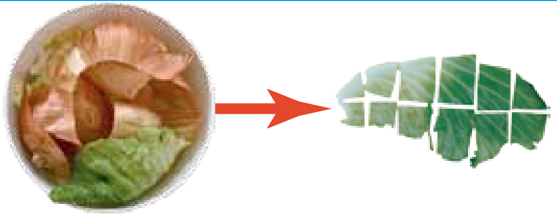
ごみの中心をへこませます。温風に触れる面積が増え、乾燥効率が上がります。

～カレーなどペースト状のもの～



バスケットに入れた後、上から水で流し、よく水を切ってから処理機に入れます

～風通しを悪くするものは細かく～



タケノコやタマネギの皮のように処理室内の温風をさえぎってしまうものは、処理する物とは別にして捨てるか、細かく切って処理機に入れることをおすすめします。

※糖分を多く含むもの、油分を多く含むもの等は乾燥しきれない場合があります。

～お使いになられている参考例～

「運転モードの選択が難しい」、「どの運転モードを使ったらいいのか迷う」
確かに最初は少し迷われるかもしれません。そんな時はこちらを参考にしてみてください。

我が家のごみは【野菜くず】中心。
だいたい１日でバスケット５割～７割くらいの量になります。

Ａさん宅

〇月△日　夜は外食だったので、ごみの量はバスケットの1/3くらい。(5割以下)
標準Ｓモードで６時間処理したらパリパリ！
新聞紙で潰す時の「パリパリッ！」という感触がクセになりそう♪

〇月×日　バスケットに5割くらいのごみを標準Mモードで処理。
水分もしっかり飛んでいて、ニンジンの皮がすっかり縮んでいました。
「ママ、これなあに？」「ニンジンさん？」娘も興味津々です。

〇月□日　今日のごみはちょっと多めで、バスケットに９割くらい。
処理前に中央にへこみを作り、標準Ｌモードで処理しました。
パリパリとまではいかないけれど、水分はちゃんと飛んでいるようです。

我が家のごみは【野菜くず】や【食べ残し】など。
だいたい１日でバスケット８割くらいになります。

Ｂさん宅

〇月△日　今日はごみが少なめで、バスケット5割ほど。煮物の食べ残しが少しあるのでパリパリＳモードを使用。しっかり乾燥できていました。

〇月×日　夕食がカレーだったので、野菜の皮などでバスケット7割ほど。食べ残しはバスケットに入れた後、上から水で流して処理しました。
パリパリMモードで処理したら野菜の皮は驚くほど小さくなりました。

〇月□日　コンビニ弁当の食べ残しなどで、バスケットに８割ほどごみが出ました。
フライものは適当な大きさに切り、中央にへこみを作って処理しました。
パリパリＬモードで処理してまずまずの乾き具合でした。

△月△日　来客があったのでスイカを出したら皮がバスケット１杯分！適当な大きさに切り、切れ目も入れてパリパリＰＰモードで処理しました。処理後にびっくり！あんなに重かったバスケットがすっかり軽くなりました。

★アイディア募集★
製品ホームページ（http://www.parisparis.jp）の中に掲示板を設置しております。
「この方法で、いつもよりパリパリになりました」、「こんな工夫をしています」など、
皆様のパリパリキューブの使い方を是非教えてください。

製品ホームページ

パリパリキューブを使ってみましょう

1．バスケットをシンクに置く

バスケットに水切りネットをかぶせて、
三角コーナーの代わりにご使用ください。

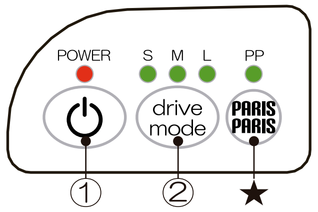
2．受け皿を取り付け、移動する

バスケットから落ちる水分を受け皿が受け
止めるので、床をよごさずに運べます。

3．本体にセットする

バスケットを本体中央付近に傾かない
ようにセットします。本体のふたを閉め、
ロックしてください。

4．運転を開始する



①の⏻(POWER)ボタンを押して電源を入
れ、②のdrive/modeボタンを押して運転
モードを選択し、運転を開始してください。

～標準運転モードを選択する場合～

Ｓモード（６時間）	drive/mode ボタン（Ｓモード選択）
Ｍモード（９時間）	drive/mode ボタン（Ｍモード選択）
Ｌモード（１２時間）	drive/mode ボタン（Ｌモード選択）

※標準運転モードの選択の仕方（”4．運転を開始する ” 参照）
まず①の⏻(POWER) ボタンを押して電源を入れ、
②の drive/mode ボタンを押すごとに M → L → Ｓの順に運転モードが切り替わります。

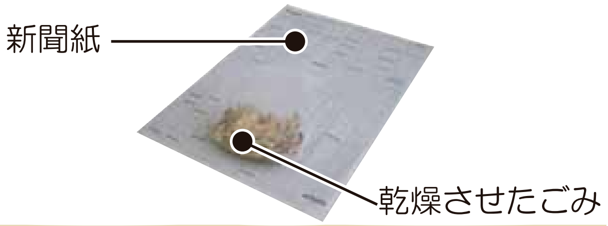
～より長く乾燥させたい場合～

パリパリＳモード（10時間）	drive/mode ボタン（Ｓモード選択）→ PARIS PARIS ボタン
パリパリＭモード（13時間）	drive/mode ボタン（Ｍモード選択）→ PARIS PARIS ボタン
パリパリＬモード（16時間）	drive/mode ボタン（Ｌモード選択）→ PARIS PARIS ボタン
パリパリPPモード（18時間）	PARIS PARIS ボタン （パリパリモード選択）

※パリパリ（S、M、L）運転モードの選択の仕方（”4．運転を開始する ” 参照）
①の⏻(POWER) ボタンを押して電源を入れ、
②の drive/mode ボタンで運転モード選択後、★の PARIS PARIS ボタンを押します。
※パリパリ PP モードの選択の仕方（右上のボタン配置参照）
①の⏻(POWER) ボタンを押して電源を入れ、★の PARIS PARIS ボタンを押します。

乾燥させたごみを新聞紙で包んで捨てるとよりコンパクトに！

1．新聞紙の上に乾燥させたごみを置きます。



2つ折りにした新聞紙の中央下部に乾燥さ
せたごみを置き、新聞紙の両端を折りたた
みます。

2．新聞紙で包み、中身を押しつぶしながら丸めていきます。

2つ折りにした新聞紙の下部から、中身を
押しつぶしながら丸めていきます。

3．丸め終わったら袋に入れてごみ箱に捨ててください。

乾燥後の処理物は無臭ではございません。
新聞紙で包んで袋に入れ、袋の口をしば
ってから捨ててください。

⚠けがにご注意

乾燥させたごみに貝殻や魚の骨など
堅くとがったものがあると、押しつ
ぶす際に飛び出してけがをする場合
がありますので、十分ご注意くださ
い。

パリパリキューブのお手入れ

パリパリキューブはキッチンにおけるあなたのパートナー。汚れたときは、下記のような方法で
お手入れをお願いします。

～処理後のバスケットと受け皿～

柔らかい布やスポンジで軽く水洗いしてく
ださい。汚れがひどい場合はぬるま湯か水
に浸し、洗剤を使用する場合は台所用中性
洗剤をご使用ください。
※油分の多いものを処理すると、受け皿に油分が
たまることがあります。

～パリパリキューブ本体～

水で濡らし軽くしぼった柔らかい布などで
処理室内部を軽く水拭きしてください。本
体外面も同様に水拭きしてください。汚れ
がひどく、洗剤を使用する場合は、水で薄
めた台所用中性洗剤を柔らかい布に浸して
軽くしぼってふき取ってください。